

## (被害軽減ブレーキ 対車両)

アイサイト(Ver.3)の自動(被害軽減)ブレーキは  
自車速約1km/h~160km/h、  
ブレーキアシストは自車速約10km/h~160km/hで作動し、  
衝突からの回避、または被害の軽減を図ります。  
他の車両が急に割り込んだ場合や道路、天候等の条件によっては  
止まりきれないことや作動しないこともあります。  
衝突からの回避が可能なのは、前方車両との速度差が  
およそ50km/h以下の場合に限ります。  
システムによるブレーキで停車した後はすぐにブレーキペダルを  
踏んでください。車が動き出す場合があります。

- ・運転支援機能のため、機能・性能には限界があります。
- ・路面や天候等の状況によっては作動しない場合があります。
- ・機能を過信せず安全運転を心掛けてください。
- ・アイサイトは搭載車種によって仕様が異なります。
- ・ご使用について重要な注意事項が記載されておりますので、必ず取扱い説明書をお読みいただくか、販売店にお問い合わせください。

## (被害軽減ブレーキ 対歩行者)

アイサイト(Ver.3)は歩行者も制御対象であり、自動(被害軽減)ブレーキは自車速約1km/h~160km/h、ブレーキアシストは自車速約10km/h~160km/hで作動し、衝突からの回避、または被害の軽減を図ります。  
歩行者の姿、形、大きさや横断速度、夜間の街灯、ヘッドライト照射状況などの条件によっては止まりきれないことや作動しないこともあります。  
衝突からの回避が可能なのは、歩行者との速度差がおよそ35km/h以下の場合に限ります。  
システムによるブレーキで停車した後はすぐにブレーキペダルを踏んでください。車が動き出す場合があります。

- ・運転支援機能のため、機能・性能には限界があります。
- ・路面や天候等の状況によっては作動しない場合があります。
- ・機能を過信せず安全運転を心掛けてください。
- ・アイサイトは搭載車種によって仕様が異なります。
- ・ご使用について重要な注意事項が記載されておりますので、必ず取扱い説明書をお読みいただくか、販売店にお問い合わせください。

## (車線逸脱抑制)

### <車線逸脱抑制>

自車の車速が約60km/h以上で走行中に車線から逸脱しそうになるとハンドル操作をアシストし車線からの逸脱を抑制します。

### <はみ出し警報>

自車の車速が約40km/h以上で走行中に車線から逸脱しそうになると警報音と警告表示で注意を喚起します。

システムのみにも頼っていると、車線逸脱による事故につながるおそれがあります。

- ・運転支援機能のため、機能・性能には限界があります。
- ・路面や天候等の状況によっては作動しない場合があります。
- ・機能を過信せず安全運転を心掛けてください。
- ・アイサイトは搭載車種によって仕様が異なります。
- ・ご使用について重要な注意事項が記載されておりますので、必ず取扱い説明書をお読みいただくか、販売店にお問い合わせください。

# (ペダル踏み間違い時加速抑制)

## <AT誤発進抑制制御>

前方に障害物を認識しているとき、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に踏み込まれた場合、エンジン出力を制限し発進を緩やかにします。

アクセルを踏み続けたとき(3秒以上)は、徐々に制限を解除します。

## <AT誤後進抑制制御>

後退時、障害物の有無にかかわらずアクセルペダルが必要以上に踏み込まれた場合に、エンジン出力を制限し急な後退を抑制します。アクセルペダルを踏み続けると制限を解除します。

アクセルを踏み続けたとき(3秒以上)は、徐々に制限を解除します。

## <プリクラッシュブレーキ>

アイサイト(Ver.3)の自動(被害軽減)ブレーキは

自車速約1km/h~160km/h、

ブレーキアシストは自車速約10km/h~160km/hで作動し、

衝突の回避、または被害の軽減を図ります。

他の車両が急に割り込んだ場合や道路、天候等の条件によっては止まりきれないことや作動しないこともあります。

衝突からの回避が可能なのは、前方車両との速度差がおよそ50km/h以下の場合に限りです。

システムによるブレーキで停車した後はすぐにブレーキペダルを踏んでください。車が動き出す場合があります。

## <後退時ブレーキアシスト>

自車の速度が1.5km/h~15km/hで後退中に、後方の障害物に衝突の可能性があるかと判断した場合は、自動的にブレーキをかけ、衝突の回避、または被害の軽減を図ります。

システムによるブレーキで停車した後はすぐにブレーキペダルを踏んでください。車が動き出す場合があります。

システムのみにも頼っていると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- ・運転支援機能のため、機能・性能には限界があります。
- ・路面や天候等の状況によっては作動しない場合があります。
- ・機能を過信せず安全運転を心掛けてください。
- ・アイサイトは搭載車種によって仕様が異なります。
- ・ご使用について重要な注意事項が記載されておりますので、必ず取扱い説明書をお読みいただくか、販売店にお問い合わせください。